

## 自立活動 分野別 指導プログラム (分野 B 発音・発語)

<b>分野の目的</b>	日本語の獲得に向けて、音韻意識を高める。 聴覚・音声器官の活用を個に合わせて行う。	
<b>指導上の留意点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の発達段階、聴力レベル、聴覚活用の状態、障害の状態などに合わせて指導する。</li> <li>・特定の時間のみでなく、子供の気持ちを大切にしながら、生活全般を通して行う。</li> <li>・子供の教育歴の違いに応じて、指導の始まりの段階を考える。</li> <li>・発音チェック等の検査結果を参考にする。(別紙添付)</li> </ul>	
	<b>B 発音・発語 指導プログラム</b>	<b>教材 誘導方法</b>
		*教材の使用方法・具体物については自立活動部員に問い合わせてください。
保 幼 部	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 身体を動かす遊びを楽しむ。</li> <li>(2) 明るい声を出す。</li> <li>(3) 話し手の動きや顔を見る。</li> <li>(4) 声出し遊びをする。</li> <li>(5) 口まね・声まねをする。</li> <li>(6) 口の開閉・舌出しを模倣する。</li> <li>(7) 口唇や舌、息を使った遊びを楽しむ。</li> <li>(8) 口形(母音)の違いがわかる。</li> <li>(9) 基本口形と音節数が一致する。</li> <li>(10) 母音や半母音、両唇音などのやさしい音から清音すべての練習をする。</li> <li>(11) 発音と文字が一致する。</li> <li>(12) 音量調整ができる (小さい声、普通の声、大きい声)</li> <li>(13) 声と息、鼻音3つの区別ができる。 (見て言えればよい)</li> <li>(14) 清音・半濁音の発音練習をする。</li> <li>(15) 促音の発音練習をする。</li> <li>(16) リズム・アクセント・イントネーションの練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) チョチチョチ おつむテンテン ふれあいあそび まねっこあそび (CD・肉声)</li> <li>(2) いないいないばあ 声センサー付玩具 オノマトペ 呼び出し遊び カーテン付き窓(扉)</li> <li>(3) 手遊び 手をたたきましょ だるまさん 大人が子供の声まねをする オノマトペ</li> <li>(4、5) ぬいぐるみ ままごと 鏡 ボール 「あっ！」</li> <li>(6、7) チチボーロ 煎餅 きな粉 ラムネ ポッキー ミルクせんべい ジャム チョコクリーム 紙テープ 綿 色紙片 風船 シャボン玉 吹き戻し 吹き上げ はと笛 ラップ ティッシュペーパー ストロー玩具 鏡 発泡球 カラーセロハン ピンポン玉 吹き倒しあそび 羽根 ローソク 風車 オノマトペ</li> <li>(8) 鏡 口形記号(文字)カード 口形カード</li> <li>(9) 指たて 文字 指文字 音節数サイコロゲーム 音節数の○の付いた名前カルタ 数字とドットのカード (1, 2, 3, 4, 5, 多) ハンドドラム (数概念の基礎・聴能と併せて)</li> <li>(10) 発音練習の準備体操として母音は毎日取り組む。 母音三角図</li> <li>(11) ひらがなカード 口形文字カード 指文字</li> <li>(12) 大中小の○カード 音量調整カード</li> <li>(13) 赤青黄カード 手指による振動確認 ティッシュペーパー 紙テープ 鏡 風船 セロハン 息、声、鼻音の息の長さ調整練習カード</li> <li>(14) 羽根 綿 ティッシュペーパー</li> <li>(15) 拍取り 息とめ</li> <li>(16) 口形模倣 歌 劇遊び ランゲージパル 言葉あそび 手拍子あそび 高低線</li> </ul>

小学部	<p>(1) 清音・半濁音・濁音など、既習音のおさらいをする。</p> <p>(2) 効果的な呼気の使い方ができる。</p> <p>(3) 自分の苦手な発音と発音要領を知る。</p> <p>(4) 文字学習に合わせて、拗音・撥音・促音の発音練習をする。</p> <p>(5) 発音器官の名称がわかる。</p> <p>(6) 話し声の音量が安定する。</p> <p>(7) 語頭・語中・語尾での発音練習をして、語の中でスムーズに発音する。</p> <p>(8) 音声の強弱・高低の調節ができる。</p> <p>(9) 既習音の発音の誤りが分かり、自分で直そうとする。</p> <p>(10) 習得した音を、文章や会話の中で、スムーズに発音する。</p> <p>(11) 言葉の抑揚や調子が安定する。</p> <p>(12) 自然な間のとおり方で話ができる。</p> <p>(13) リズムに合わせて話したり歌ったりする。</p> <p>(14) 相手に、発音が分かるように話そうとする意欲を持つ。</p> <p>(15) 自分の話し方や発音の癖を知り、正しく話そうとする意識を持つ。</p>	<p>(1) ひらがなカード 50音表 たてに読む よこに読む 下から読む</p> <p>(2) 細くて長い息 シャボン玉 ピンポン玉ころがし 強くて短い息 風船 ろうそく</p> <p>(3) 発音チェック表</p> <p>(4) 言葉カード 手をたたきながら言う (拍・音節)</p> <p>(5) 調音部位図</p> <p>(6) 騒音計 声のものさし</p> <p>(7) 言葉カード 2音ずつ (あし・おと) → 1単語 (あしおと)</p> <p>(8) 騒音計</p> <p>(9) 発音チェック表</p> <p>(10) 音読集 (詩)</p> <p>(11) アクセントマーク 声の抑揚マーク</p> <p>(12) 復唱 早口言葉、畳語、回文などを楽しみながら発語する。</p> <p>(13) リズム例 (××いぬ××わんわん)</p> <p>(14) 場面設定 UD トーク</p> <p>(15) 発音直視装置 Sインジケーター Nインジケーター 発音明瞭度検査 UD トーク</p>
中学部	<p>(1) 発音・発語の意義や必要性を理解する。</p> <p>(2) 相手にわかるように話そうとする意欲をもつ。</p> <p>(3) 自分の発音状態を知る。</p> <p>(4) 既習音の発音の誤りとその発音要領が分かり、自分で直そうとする。</p> <p>(5) 授業等での、わたりの練習やリズム読みを通して、声を出して伝えることを習慣づける。</p>	<p>(1) 呼吸を整えること、声を出すことについて考える。 (舌・息・発声・腹式呼吸・発音サイン) 場面設定</p> <p>(2) 歓迎遠足 (お店で注文)、交流学习 (伝言ゲーム)。 わく・ワーク体験、生徒会活動。</p> <p>(3) 発音チェック表 (1学期聴力測定)</p> <p>(4) 調音部位図、調音部位の名称。 苦手音の確認とその発音要領を知る。 発音発語個別指導 (発音発語 個別指導連絡票)</p> <p>(5) 息のばし 息遊び 舌体操 パパマ表 リズム読み 発音サインの読み取り 言葉当て</p>

高 等 部	<p>(1) 場に応じた発声・発語を心がける。 相手に、分かるように話そうとする意欲をもつ。</p> <p>(2) 音韻意識を高め、正しい日本語を使おうとする。</p> <p>(3) 日本語の全ての発音の要領が分かり、正しく発音しようとする。</p>	<p>(1) 面接練習を通じて、声の大きさ、発声、話し方などについて考える。 場面設定（面接練習など）正しい呼吸方法について知り、日常生活の中で意識して練習できるようになる。</p> <p>(2) 発音チェック表（1学期聴力測定） 自分の苦手音を知り、発音要領を意識して発音する。 伝言ゲーム 正しく相手に伝える方法</p> <p>(3) 個別指導による確認。 場面設定（就業体験など） あいさつの言葉がはっきりと発音できるようになる。</p>
-------------	---	--

<p><b>※聾学校用国語言語編（小）</b></p> <p>1年&lt;上&gt; ②声を出しましょう ③色々な音を聞こう ④息を出しましょう ⑤母音 ⑥母音わたり ⑧鼻音 ⑨パ行 ⑩マ行 ⑪バ行 ⑫タ行 ⑬アーパ ⑭ナ行・タ行とのわたり パ行とタ行の比較</p> <p>1年&lt;下&gt; ①ダデド ②ハ行 ③カ行 ④シャ行 ⑦サ行 ⑨サ行の練習 ⑩ラ行・わたり ⑪ザ行 ⑫ガ行</p> <p>2年&lt;上&gt; ①母音の練習 パバマ長音・短音 ②パタカ・タダナ長音・短音 ③バダカ長音・短音 ④促音・マナカ長音・短音 ⑤撥音・サ行 ハサラ長音・短音 ⑥ハ行</p> <p>2年&lt;下&gt; ①ハサラ・バザガ・サザナ ②ザ行・マナカ ③サ行・ザ行・拗音 パ行・マ行・拗音 タ行・ナ行・拗音 ④カ行・ガ行・拗音 ハ行・拗音 ⑤ラ行・拗音</p>	<p>3年&lt;上&gt; ①息と声 ②パバマ ③パタカ ④タダ ⑤バダガ ⑥マナカ</p> <p>3年&lt;下&gt; ①ハサラ ②サザナ ③タダラ ④カガカ ⑤拗音</p> <p><b>※聾学校用国語言語編（中）</b></p> <p>◇ 母音 ◇ ①ワ ②ヤ行 ③ン ④パ行 ⑤バ行 ⑥マ行 ⑦タテト ⑧ツ ⑨チャ行 ⑩ダデド ⑪ナ行 ⑫ニヤ行 ⑬ハヘホ ⑭フ ⑮ヒヤ行 ⑯カ行 ⑰サスセソ ⑱シャ行 ⑲ラ行 ⑳リヤ行 ㉑ガ行 ㉒カ・行 ㉓ザズゼゾ ㉔ジャ行・ヂヤ行 ㉕ピヤ行・ビヤ行・ミヤ行</p> <p>* 発音の指導はセクションごとに終了するものではなく、学部学年が上がっても、らせん状に繰り返しながら実施する。</p>
--	--